

# 第1回小田原城天守閣等指定候補者選定委員会議事録

日時 令和元年8月30日（金）午前10時から11時30分

場所 小田原市役所本庁舎 6階 602会議室

出席者 <選定委員>

田尾誠敏（東海大学文学部歴史学科非常勤講師）

萩原さちこ（公益財団法人日本城郭協会理事）

川邊聡（税理士）

木村秀昭（小田原市自治会総連合会長）

座間亮（小田原市経済部長）

諏訪間順（小田原市経済部副部長）

<事務局>

和田英明（小田原市経済部小田原城総合管理事務所長）

長谷川和之（小田原市経済部小田原城総合管理事務所計画係長）

佐々木健策（小田原市経済部小田原城総合管理事務所計画係長）

西浦恵太郎（小田原市経済部小田原城総合管理事務所主査）

會田彩夏（小田原市経済部小田原城総合管理事務所主事）

司会	まず最初に、本委員会の公開・非公開の取扱いについて、「小田原市情報公開条例」第24条の「会議の公開」に基づき、原則公開することになっています。
司会	（公開の確認）
各委員	（異議なし）
司会	（傍聴希望者の確認）
	（傍聴希望者なし）
	（委嘱状の配布）
	（各委員自己紹介）
	（事務局紹介）
	（諮問書の読み上げ）

司会 指定候補者の選定について諮問されましたので、募集要項等、選定に係る内容についてご審議願います。

司会 さて、委員会規則第4条第1項により、本委員会の委員長は互選となっておりますが、よろしければ、事務局から案を提示したいと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

司会 東海大学文学部歴史学科非常勤講師の田尾委員にお願いできればと思いますが、いかがでしょうか。

各委員 (異議なし)

田尾委員 (田尾委員：了承)

司会 (資料の確認)

委員長 それでは、議事に入ります。議題(1)小田原城天守閣等指定候補者選定委員会の設置目的及び検討内容について、議題(2)指定管理者制度について事務局から説明願います。

事務局 (資料1、2、3に基づいて事務局説明)

委員長 質問もないようですので、次の議題に移ります。  
次に、議題(3)小田原城天守閣、常盤木門、小田原城歴史見聞館の施設概要について、事務局から説明願います。

事務局 (資料4に基づいて事務局説明)

川邊委員 リニューアル後3年程度で入場者が落ち着いてくるということだが、非常に大きな改修が行われ、来年はオリンピックもありますし、入場者は増えるのではないか。もう少し長いスパンで様子を見た方が良いかもしれない。

和田所長 昨年の10月時点では平成30年度の入場者が、猛暑の影響もあり、前年度の70%位で推移していた。後半持ち直し、60万人を達成した。今年度も60万人程度いきそうなので、もう少し長いスパンで見ても良いと思います。

委員長 リニューアル前は何人くらい入場者がいたのか。

和田所長 リニューアル前の10年間では、39～40万人台の入場者数であった。近年のお城ブームもあり、平成26年度に50万人を達成したところでした。

委員長 その他、質問も尽きたようですので、次の議題に移ります。  
それでは、議題（4）指定管理者の募集要項等について、事務局から説明願います。

事務局 （資料5の1から資料5の7に基づいて事務局説明）  
（※資料5の5は資料4と同内容なので、添付していない。）

委員長 説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等があればお願いいたします。

木村委員 財政状況は、申請を見てもわかりにくいので、川邊委員に見た結果を説明してもらいたい。

和田所長 申請時には、財務関係の書類も添付されるので、川邊委員に事前に資料を見てもらい、次回の選定委員会で意見を述べていただければと考えております。

川邊委員 承知しました。

木村委員 これは、3館一緒に同じ指定管理者にお願いする形か。

和田所長 3館一緒に同じ指定管理者にお願いする形になります。

川邊委員 消費税等の税率が10月に変更が迫っているが、現在の入場料の改定は予定しているのか。

和田所長 議会に9月に諮る案件になる予定ですが、入場料を上げないと支出分だけが多くなってしまいますので、500円を510円に上げるなど会計全体を見て入場料の改定を予定している。

委員長 現状の確認だが、展示内容については市の学芸員が行うということで良いか。

和田所長      その予定である。

委員長      色々なやり方があるが、長崎県立博物館のような展示物まで含めて指定管理者に任せる、いわゆる長崎方式や、指定管理者に広報や事務だけをやってもらって市が展示の管理をする、いわゆる島根方式等がある。管理運営方針に観光振興のことは書いているので、学術的な振興も記述するとともに、学術振興もふまえて選考してはどうか。

座間委員      募集要項に今の部分を書いていないのであれば、学術的に市と連携してやっていく事を記述した方が良い。別表1の業務区分にも記載した方が良い。

和田所長      募集要項と別表に記載するようにしたいと思う。

委員長      それでは、質疑も尽きたようですので、お諮りいたします。  
指定管理者の募集要項等について、議論の内容を反映する形で原案を一部修正していただくということによろしいでしょうか。

各委員      (異議なし)

委員長      続いて、議題(5)指定管理者の募集方法について、事務局から説明願います。

事務局      (資料6に基づいて事務局説明)

委員長      説明が終わりましたので、ご質問、ご意見等があればお願いいたします。

木村委員      長年小田原城を見ているが、観光協会は一生懸命やってくれているのは知っている。最終的に市内の観光は観光課と観光協会がやってくれているので、指定管理者は観光協会が良いと思っている。

委員長      諏訪間委員は天守閣の館長なので、観光協会のマイナス面があれば話してほしい。

諏訪間委員      先ほどの長崎方式・島根方式など、指定管理体制にも色々な形があると思う。小田原の場合には、展示は市の学芸員でやっている。観光協会には、プロモーション面をさらに磨いて、お金をかけず集客する仕組みを考えて欲しい。

委員長 色々な形があると思うが、今後どのスタイルが小田原に合っているか見極めるために次の3年間を見て検討してはどうかと思う。いずれにしても、指定管理者は経費削減や利益に目が行きがちだが、サービスの向上が一番だと思っている。

委員長 それでは、質疑も尽きたようですので、指定管理者の募集方法についてお諮りいたします。本件については、事務局案により非公募で一般社団法人小田原市観光協会を指定候補者の応募者としてよろしいか。

各委員 (異議なし)

委員長 ご異議ございませんので、事務局案により、募集させていただきます。  
最後に(6) その他 ですが、事務局から何かございますか。

司 会 その他といたしましては、第2回目の指定候補者選定委員会の日程でございます。事務局といたしましては、10月8日(火曜日)の午後2時～を考えております。よろしく申し上げます。

詳しくは、改めて事務局から通知します。

以上を持ちまして、予定していた議事は全て終了いたしましたので、進行を司会に戻します。円滑な議事進行にご協力いただき誠にありがとうございました。

皆様、長時間にわたりお疲れ様でした。本日の会議は閉会とさせていただきます。ありがとうございました。